

第33回理工学における同位元素研究発表会

発表論文募集

主催 日本アイソトープ協会

会期 1996年7月1日(月)～7月3日(水)

会場 国立教育会館

(東京都千代田区霞が関3-2-3)

(1)内容

それぞれの研究分野において、その専門的成果を得るにいたった放射性および安定の同位元素ならびに放射線の利用の技術に重点をおいた論文と、これら同位元素、放射線の利用の基礎となる研究とします。研究の内容には、少なくとも一部に未発表の部分が含まれていることを必要とします。

(2)発表形式

口頭発表またはポスター発表。

(3)発表申込区分

- ①基礎的データ
- ②放射線測定機器・測定法
- ③分析(放射化分析,放射化学分析等)
- ④トレーサ利用
- ⑤照射効果
- ⑥製造・分離・標識化
- ⑦線源・加速器
- ⑧放射線利用機器(ラジオグラフィ,エネルギー利用,発光塗料等も含む)
- ⑨陽電子消滅
- ⑩メソバウア効果
- ⑪放射線管理(汚染除去,健康管理,安全取扱,廃棄物処理,運搬,しゃへい,コンピュータによる管理等)
- ⑫地球科学・宇宙科学
- ⑬環境放射能
- ⑭ライフサイエンスにおける応用
- ⑮安定同位体
- ⑯放射線教育
- ⑰放射線測定器,応用計測機器の新製品紹介[コマーシャルセッション](口頭発表のみ)
- ⑱その他

(4)口頭発表時間

1件15分(発表12分,討論3分。原則としてOHPを使用する)。

(5)ポスター発表

特に申込区分を設けておりません。

(6)発表者の資格

発表者のお一人が本発表会の主・共催学・協会の会員であることとなっています。

(7)発表申込

所定の申込書(1件1通)により申込む。申込書は下記宛請求して下さい。

〒113 東京都文京区本駒込2-28-45

日本アイソトープ協会内

理工学における同位元素研究発表会運営委員会

TEL 03-3946-9681(ダイヤルイン)

(8)発表申込締切

1996年2月29日(木)

(9)講演要旨

発表申込があり次第,所定の原稿用紙をお送りします。口頭発表,ポスター発表とも,1件につき原稿用紙1枚。

(10)講演要旨原稿締切

1996年4月15日(月)

(11)研究発表会への参加

無料

(12)その他

(1)フルペーパーの報文集は特に発行しません。

日本アイソトープ協会が発行する学術機関誌“RADIOISOTOPES”には,この研究発表会の発表論文にかぎり,同協会会員以外でも投稿できます。

(2)発表申込件数,発表内容等によっては口頭発表からポスター発表に,またはポスター発表から口頭発表への変更をお願いすることもあります。